



大勢の人が訪れにぎわう多治見ビジネスフェア「ぎ」業展Ⅱ多治見市東町、セラミックパークMINO

124社、技術や製品PR

多治見市ビジネスフェア開幕

多治見市をはじめ県濃信用金庫の共催。年124企業・団体が出内外の企業が製品や技術アピールする「第13回多治見ビジネスフェア『ぎ』業展」が29日、多治見市東町のセラミックパークMINOで開幕した。大勢の来場者でにぎわい、熱い商談が繰り広げられている。30日まで。

同展は、地元の若手経営者らでつくる実行委員会（柴田真希委員長）と同市が主催し、多治見商工会議所、東濃信用金庫の共催。年124企業・団体が出展した。セラミックスや陶磁器のほか、IT・情報、建築、食品、福祉、健康などさまざまな分野の企業が、自社製品や技術、サービスをPRしている。また、飲食ブースでは、当地グルメなどが人気を集め、地元高校の出展では、企業がそのコラボ商品などが販売されている。30日には第3回とめの集いも同時開催され、美容や健康、各種セラピーなど多くのブースが出展される。入場無料。

（高木俊徳）